

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	電子技術	2	2	電気	選択	電子技術 実教出版

1. 学習の到達目標

電子技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。特に2年生のこの科目は各種半導体素子と電子回路の基礎を重点的に学習する。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	電子技術に関する事物・現象について関心をもち、その基礎的な知識と技術の習得に意欲的に取り組むとともに、それらの事象を身の回りの生活に関連付けて考察したりしようとする。	電子技術に関する問題の適切な解決を目指して広い視野から自ら考え、電子技術に関する基礎的な知識を活用して適切に判断し、合理的に処理する能力を身に付けている。	電子技術に関する事物・現象についての基礎的な知識を習得するとともに、規則性を見いだしたり、自らの考え方を導き出したりして創意ある意見・発表を行う。	電子技術に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているとともに、実際に活用できる能力と態度も身に付けている。また、その意義や役割を理解している。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価する。			

3. 教科からのメッセージ

現在、わたしたちの日常生活や産業において、電気技術がいろいろな形で取り入れられている。なかでも、電子技術はトランジスタなどの半導体素子の技術発展とともに進歩し、全ての電気製品の中に半導体素子とともに実装されている。実際のトランジスタ・ダイオード・FET・サイリスタ・LEDなどの半導体素子を学習の進度に合わせて見ながら、電子回路の基本的な基礎的な知識と技術を身につけさせる。

2年（電子技術）年間計画表

単位数（2単位）

教科書（実教出版）

目標	電子技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。		
月	大項目	指導内容	時数
4	序章 電子技術の概要 第1章 半導体素子	1. 原子と電子	28
5		2. 半導体	
6		3. ダイオード	
7		4. トランジスタ	
		5. 電界効果トランジスタ	
		6. 集積回路	
		7. その他の半導体素子 章末問題	
9	第2章 アナログ回路	1. 直流電源回路	42
10		2. 増幅回路の基礎	
11		3. いろいろな増幅回路	
12		4. 発振回路	
1		5. 変調回路と復調回路	
2		章末問題	
3			
計			70